

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式					
M343A107		ハングル (Korean I)					国際力強化科目群	対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態					
選択	1	1	医学部先進医療科学科	前期	木1	日本語	英語以外の外国語	単独					
担当 教員	氏名 全 紅女												
	E-mail 内線												
授業の概要	本講義では基礎ハングルを学習し、日常生活での簡単なコミュニケーションができるようにする。 動詞、形容詞の活用の仕組みを覚え、助詞の使い方を活用して簡単な文章が作れるようになる。 ペアでの会話練習を取り入れ、発音変化の規則を理解できるようにする。 ハングルで医学分野での用語、簡単な会話なども取り入れてグローバル化意識を図る。												
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	ハングル子音、母音の読み書きができる。												
目標2	ハングルの発音変化 連音化について理解し、読むことができる。												
目標3	動詞、形容詞の語形変化を理解し、応用することができる。												
目標4													
目標5													
目標6													
目標7													
目標8													
目標9													
目標10													
各DPへの関連度(計10)								10					
授業の内容													
1	ハングルについて紹介(ハングルの由来、ハングルを使う国、文化などを説明)												
2	子音、母音について(ハングルのローマ字表記方と読み方)												
3	ハングルの書き方(日本語との相違点)												
4	ハングルの独特の書き方 バッチム(バッチムによる発音の変化)												
5	練習(一)												
6	基本語彙、基礎文法(自己紹介、挨拶、職業、お国)												
7	動詞、形容詞、形容動詞												
8	平叙文と疑問文について												
9	否定文と肯定文について												
10	敬語について												
11	練習(二) 課題発表、ハングル能力検定試験練習問題など												
12	動詞の活用												
13	形容詞、形容動詞の活用												
14	課題発表												
15	まとめ												
ラ イ ク ニ テ ィ ン グ プ	A:知識の定着・確認	課題発表、課題提出					工 夫 の 他 の						
	B:意見の表現・交換												
	C:応用志向												
	D:知識の活用・創造												
授 業 時 間 外 学 修 の 内 容 と 想 定 時 間	準備学修	与えられた課題について調べ、まとめたりする。(10h)											
	事後学修	授業で学んだ内容を理解し、練習問題を解いて提出する。(20h) 発音変化を理解しながら、音読練習をする(5h) 「中級ハングル能力検定試験」対策練習をする(10h)											
	想定時間合計	45											
教科書	教科書は指定しない。 授業中に配布するプリントや小冊子を使用する。												
参考書	参考資料などは、授業中に提供する。												

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10	
	課題発表、小テスト、課題提出、レポートなど	50%											
	期末試験	50%											
注意事項	全ての評価割合の結果を数値化して最終的に成績評価を決定するので、与えられた課題をこなすこと。												
備考	上記の「授業の内容」は講義の進み方により、変更される可能性がある。												
リンク													
	URL												